

令和 8 年度 通信教育実施計画

教科		科目	単位数	履修上の留意点	
商業		簿記	4	被服科 履修不可	
指導目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、取引の記録と財務諸表の作成に必要な資質・能力を育成することを目指す。				
教科書		副教材等		添削指導	面接指導
商業 0 0 7 - 9 0 3 「高校簿記 新訂版」(実教出版)				8 回	最低 8 時間
メディア視聴減免実施の有無		☐ 実施している		☒ 実施していない	
メディア減免 視聴メディア及び視聴日程			メディア減免報告課題提出締切		
レポート (学習報告書)					
回	学習内容				提出期限
1	第 1 章 企業の簿記 ・ 簿記の意味 ・ 簿記の目的 ・ 簿記の種類 ・ 簿記の歴史 ・ 簿記の基礎的条件 第 2 章 簿記の要素 ・ 資産、負債、純資産と貸借対照表 ・ 収益、費用と損益計算書				佐・月 5 / 13 唐 5 / 7
2	第 3 章 取引と勘定 ・ 取引 ・ 勘定 ・ 勘定記入法 ・ 取引の分解と勘定記入 第 4 章 仕訳と転記 ・ 仕訳 ・ 転記				佐・月 6 / 3 唐 5 / 27
3	第 5 章 仕訳帳と総勘定元帳 ・ 仕訳帳と総勘定元帳の意味 ・ 仕訳帳の記入例 ・ 総勘定元帳の記入例 第 6 章 試算表 ・ 試算表の意味 ・ 試算表と貸借平均の原理 ・ 試算表の作成 第 7 章 決算 ・ 決算の意味と手続き ・ 精算表の作成				佐・月 7 / 8 唐 6 / 17
4	第 7 章 決算 ・ 総勘定元帳の締め切り				佐・月 7 / 22 唐 7 / 15
5	第 8 章 現金・預金の記帳 ・ 現金 ・ 当座預金 ・ 小切手の処理 ・ その他の預金 ・ 小口現金 第 9 章 商品売買の記帳 ・ 分記法と 3 分法 ・ 仕入帳と売上帳 ・ 商品有高帳 ・ 商品売買損益の計算				佐・月 10 / 28 唐 10 / 21
6	第 1 0 章 掛け取引の記帳 ・ 売掛金勘定と売掛金元帳 ・ 買掛金勘定と買掛金元帳 ・ 貸し倒れ 第 1 1 章 固定資産の記帳 ・ 固定資産の取得 ・ 固定資産の売却 ・ 固定資産台帳 第 1 2 章 決算 (その 1) ・ 決算整理の意味 ・ 商品に関する勘定の整理 ・ 貸し倒れの見積もり ・ 固定資産の減価償却				佐・月 12 / 2 唐 11 / 25
7	第 1 2 章 決算 (その 1) ・ 8 桁精算表 ・ 帳簿の締め切り ・ 損益計算書と貸借対照表の作成				佐・月 12 / 23 唐 12 / 16
8	第 1 3 章 手形取引の記帳 ・ 手形の種類 ・ 約束手形の記帳 ・ 手形の裏書と割り引き ・ 受取手形記入帳と支払手形記入帳 第 1 4 章 その他の債権・債務の記帳 ・ 貸付金、借入金 ・ 手形貸付金、手形借入金 ・ 営業外受取手形、営業外支払手形 ・ 前払金、前受金 ・ 未収入金、未払金 ・ 立替金、預り金 ・ 仮払金、仮受金 ・ 仮払消費税、仮受消費税、未払消費税 ・ 受取商品券				佐・月 1 / 27 唐 1 / 6

スクーリング（面接指導）		
月	学習内容	実施日
4	・簿記の意味、目的や基礎的な知識を学ぶ ・簿記の要素と貸借対照表、損益計算書の構造や役割、簿記一巡の手続きなどを学ぶ	佐賀4/26 唐津4/19 月曜4/27
5	・簿記上の取引を学ぶ ・仕訳の意味、仕方を学ぶ	佐賀5/17 唐津5/10 月曜5/18
6	・仕訳帳と総勘定元帳の意味、記帳法を学ぶ ・試算表の意味、種類、作成法を学ぶ ・決算の必要性、重要性、精算表の作成法を学ぶ	佐賀6/21 唐津5/31 月曜6/22
7	・帳簿決算の意味と手続き、繰越試算表の作成法を学ぶ	佐賀 7/ 5 唐津6/28 月曜 7/ 6
集中 スクーリング	・取引を一連の流れで記帳する方法を練習する	全課程 7/12,13
10	・現金・預金の取引の記帳法を学ぶ ・3分法による商品売買の記帳法を学ぶ	佐賀10/11 唐津10/ 4 月曜10/12
11	・仕入帳、売上帳、売掛金元帳、買掛金元帳の記帳法を学ぶ ・固定資産の取引について記帳法を学ぶ ・決算の意味と役割、生産ひょうの作成法を学ぶ	佐賀11/15 唐津11/ 8 月曜11/16
12	・決算整理の意味、8桁精算表の作成法を学ぶ	佐賀12/ 6 唐津11/29 月曜12/ 7
1	・その他の債権、債務の取引の記帳法を学ぶ	佐賀 1/10 唐津12/20 月曜 1/11
後期末 スクーリング	・後期学習内容の復習を行う	全課程 1/20,21
試 験		
前・後期	試験範囲	実施日
前期	・教科書P14～P 68 （レポート：第1回～第4回）	佐賀 8/30 唐津 8/23 月曜 8/31
後期	・教科書P70～P159 （レポート：第5回～第8回）	佐賀 1/31 唐津 1/24 月曜 2/ 1
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準		
≪評価≫ ・評価は3つの観点について、観点ごとに3段階（A、B、C）で評価を行う ・「知識・技能」：テスト・レポート 「思考・判断・表現」：テスト・レポート 「主体的に学習に取り組む態度」：レポート ≪単位修得の認定にあたっての基準≫ すべてのレポートが合格していること。面接時数を8時間以上満たしていること。前期試験、後期試験を受けること。		